

埼玉県立がんセンター がんゲノム医療センターニュース



News from Center for Cancer Genomic Medicine, Saitama Cancer Center
(Saitama-CCGM News)

第1号

ご挨拶

埼玉県立がんセンターは、全国32施設ある「がんゲノム医療拠点病院」の一つとして、良質ながんゲノム医療を実現するために活動しています。

がんゲノム医療センターでは、患者さんへの最適な治療をお届けするために、エキスパートパネルの実施、ゲノム中核拠点病院と連携した最新の医療情報・治療の提供を行ってまいります。がんゲノム医療は保険診療で実施可能です。患者さんの同意のもとで収集された貴重なゲノム情報、診療情報データベースは医学の研究開発への貢献も期待されています。地域の皆様に最適な医療をお届けするべく、診療料を超えて多数の専門職が一丸となり活動しています。私たちの活動の一部をニュースとしてご紹介します。

埼玉がんセンターで実施されたがん遺伝子パネル検査

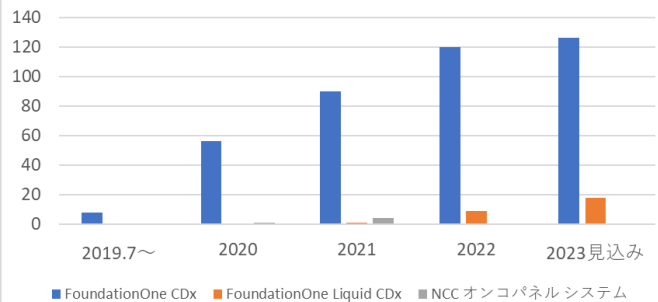
がんゲノムプロファイル検査 (Comprehensive Genome Profiling test, CGP test)

CGP検査は、2019年に保険診療でのCGP検査が開始され、早4年が経過しました。

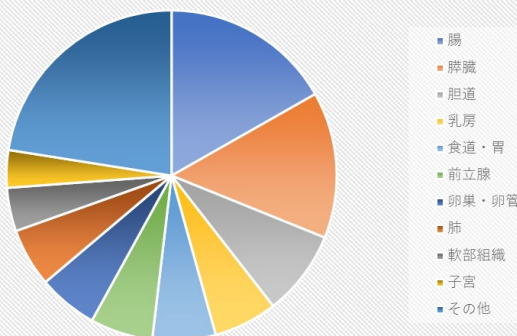
全国で60655例が、埼玉県立がんセンターからは約400例が登録されました。腸、膵臓、胆道のがんが多いですが、様々な臓器のがんで実施されています。

検査実施件数は、年々、増加しています
症例の内訳は、全国も埼玉がんも同じ傾向です。

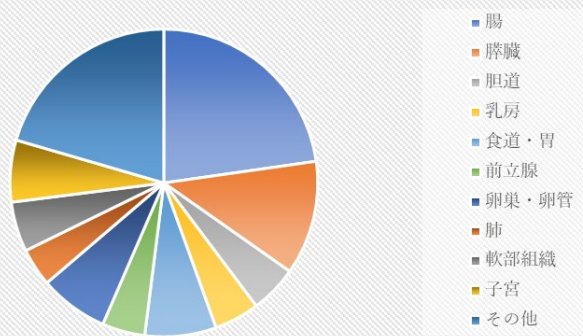
登録の推移 CGP登録症例（埼玉がん）



全国集計 日本 (C-CAT登録症例)



埼玉がん集計 埼玉がんC



(C-CAT登録情報より 2023年11月8日現在)

埼玉県立がんセンター
がんゲノム医療センターニュース



News from Center for Cancer Genomic Medicine, Saitama Cancer Center
(Saitama-CCGM News)

第1号

コラム
がんゲノム医療
とは？

がん細胞のゲノムを調べて、遺伝子の変化をもとに患者さん一人ひとりのがんの性質を知り、適切な治療法を選択していくのが、がんゲノム医療です。

コラム
CGP検査とは？

がんゲノムプロファイル検査は、多くの遺伝子を一度に調べ、治療標的となる遺伝子変化を検査するものです。次世代シーケンサー（NGS）での検査は、高度な技術が求められます。故に保険診療としての実施は国から認定された施設に限られています。

新しい薬剤が次々に開発されています。精密医療として、標的となる遺伝子変化がある患者さんに効果の期待できる薬剤を届けることが大切です。遺伝子検査はその第一歩といえます。

参考サイト：C-CATサイト, がんゲノム医療とがん遺伝子パネル検査
https://for-patients.c-cat.ncc.go.jp/knowledge/cancer_genomic_medicine/about.html

発行：令和5年12月1日
編集長：がんゲノム医療センター長 元井
編集担当：竹下